

2004年度 情報検索基礎能力試験

試験問題

注意事項

- 1 . 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
- 2 . 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
また、「選択したコース名」欄に「Aコース」または「Bコース」何れかを必ずご記入下さい。記入のない場合は、採点対象となりませんので、ご注意下さい。
- 3 . 解答時間は、10 : 30 ~ 11 : 30 の60 分間です。
- 4 . 中途退席はできません。
- 5 . 問題は18問、12ページ、解答用紙は2 ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
- 6 . 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
- 7 . 問題の内容に関する質問は一切できません。
- 8 . 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

共通問題

問 1 次の (A) ~ (E) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) アメリカなどの新聞・雑誌等に掲載された書評を収録
- (B) 日本の各大学に所蔵されている雑誌のリスト
- (C) 国立国会図書館で収集した国内出版物のリスト
- (D) アメリカなどの大学における学位論文を収録
- (E) 日本における代表的な抄録誌

解答群

- | | | |
|--------------|--|------------------------|
| 1 . 学術雑誌総合目録 | 2 . Chemical Abstracts | 3 . Book Review Digest |
| 4 . 日本書籍総目録 | 5 . Books in Print | 6 . 日本全国書誌 |
| 7 . 科学技術文献速報 | 8 . Dissertation Abstracts International | |

問 2 次の文章の (A) ~ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

図書館では、一般に、受け入れた図書は分類記号に基づいて書架上に並べられる。このための分類法としては、日本においては、(A) がよく用いられている。図書は実際には、分類記号とその他の記号を組み合わせた請求記号の順に配架(排架)される。この記号を手がかりに、利用者は多くの書架の中から望みの図書を見つけ出すことができる。

図書館には、図書のほかにも、雑誌・(B)・(C) など、さまざまな資料が所蔵されている。(B) は研究機関等における成果をまとめた技術的報告書であり、また、(C) は学術情報の交換を目的とする学協会の会合のために作成された資料を指す。

さらに、図書館には、特に、辞典や辞書、百科事典などの「調べもの」に使用する資料も所蔵されている。これらを総称して(D) という。このような資料は、通常、一般的な図書とは別に配置され、貸出ができないようになっていることが多い。

資料の提供だけが図書館のサービスではない。情報を探す利用者をサポートするレファレンス・サービスや他の機関から資料を借りるための相互貸借サービス、利用者に必要な資料を所蔵している他の機関を紹介する(E) サービスなども行われている。

解答群

- | | | | |
|----------|-----------|----------------|---------|
| 1 . BSH | 2 . レフェラル | 3 . ドキュメンテーション | |
| 4 . 会議資料 | 5 . 規格資料 | 6 . テクニカル・レポート | 7 . NDC |
| 8 . 著者記号 | 9 . 参考図書 | 10 . 学位論文 | |

問3 蔵書目録に関する次の(A)～(E)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 複数の図書館の蔵書目録をひとつにまとめて編集したものを書誌という。
- (B) 蔵書目録には書名、著者名などの書誌事項が掲載されている。
- (C) コンピュータによる蔵書検索システムでは件名からの検索を実行できない。
- (D) アメリカにおける著名な蔵書目録として、Books in Printがある。
- (E) いくつかの蔵書目録はインターネット経由で検索できるようになっている。

問4 次の文章の(A)～(E)に入る最も適切な語句や文を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

検索語を論理演算子で組み合わせて検索質問を表現したものを(A)と呼ぶ。論理演算子には、(B)や(C)、NOTがあり、(B)はその両側の語句を共に含む文献を出力し、(C)はその両側の語句のいずれかを含む文献を検索する。一般に、同義語の組み合わせには(C)が利用される。

コマンド検索方式ならば、コマンドに続いて、検索語と論理演算子から成る(A)を入力する。一方、最近のWWWでの検索システムでは(D)方式が採用されており、ウィンドウ形式での検索画面上の空欄へ検索語や論理演算子を投入するしくみになっていることが多い。

(A)がシステムに投入されると検索のための処理が行われる。これには、通常、転置ファイルが利用される。転置ファイルが利用される理由は、もしこれがなければ、(E)ためである。

解答群

1. 全文検索	2. AND	3. OR
4. システムエラーが起きやすい	5. 検索式	6. フィールド
7. フォーム検索	8. 検索に時間がかかる	9. 正確な検索ができない

問5 次の(A)～(D)のコマンドはどのようなときに使用するのが適切か、解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) SELECT、FIND など
- (B) TYPE、SHOW など
- (C) SCAN、EXPAND など
- (D) BASE、BEGIN など

解答群

1. ファイルの選択	2. 検索の実行	3. 検索語の参照
4. 検索結果の出力	5. 検索の終了	

問 6 情報検索における次の (A) ~ (D) の問題に対する最も適切な対処法を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 英単語の単数形と複数形をまとめて検索したい。
- (B) 複数の用語で表される概念に関する文献をまれなく検索したい。
- (C) 英語の熟語を使って検索したい。
- (D) 最近出版された論文に限定して検索したい。

解答群

- 1 . 抄録フィールドに限定して、検索を実行する。
- 2 . 論理演算子ORを使って、なるべく数多くの同義語を結合する。
- 3 . トランケーション(前方一致)を使う。
- 4 . トランケーション(後方一致)を使う。
- 5 . 発行年(出版年)フィールドで限定をかける。
- 6 . 近接演算子を使う。
- 7 . メニュー検索を実行する。

問 7 次の (A) ~ (F) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 静止画像を圧縮するための代表的な方式
- (B) パソコンと周辺機器を接続するためのインタフェースの規格
- (C) パソコンで稼動するUNIX系のOS
- (D) オブジェクト指向のプログラミング言語
- (E) LANを接続し、データを転送するための代表的な規格
- (F) 高速・大容量のコンピュータの通信回線の総称

解答群

- | | | | |
|-----------|------------|----------|---------------|
| 1 . Linux | 2 . ADSL | 3 . Java | 4 . Prolog |
| 5 . WAN | 6 . イーサネット | 7 . モデム | 8 . ブロードバンド回線 |
| 9 . USB | 10 . JPEG | 11 . PCM | |

問 8 次の文章の (A) ~ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

よく利用されるインターネットの応用技術としては、(A) やHTTPなどがある。(A) はファイルを転送するためのプロトコルであり、一方、HTTPはWebページを表示させるためのデータを転送するプロトコルである。WebページはHTMLという言語で書かれており、これはWebページの構成要素をさまざまなタグで指定するための言語である。例えば、(B) タグは、タイトルなどのHTML文書についての情報を示すためのものである。なお、HTMLのタグは規定されているが、自由にタグを設定できる(C) も開発されており、今後、普及することが予想される。

われわれはインターネットからさまざまなデータを入手できる。最近では、Adobe Systems社が開発した(D) という形式のファイルによって、電子情報をダウンロードできるようになっている。しかし、インターネットがこのように便利になった反面、ウィルスなどにより、危険がもたらされる可能性も少なくない。このために企業などではLANの入り口に(E) を設定するなど、セキュリティの対策を施さざるを得なくなっている。

解答群

1 . Telnet	2 . <BODY>	3 . <HEAD>	4 . <FORM>	5 . FTP
6 . PDF	7 . ブリッジ	8 . ファイアウォール	9 . XML	10 . BMP

問 9 次の (A) ~ (D) の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) コンピュータで表示可能な日本語の文字の集合
- (B) Windows系OSでよく用いられている日本語用の符号化方式
- (C) UNIX系OSでよく用いられている日本語用の符号化方式
- (D) 世界中の文字を収録する目的でつくられた文字コード

解答群

1 . ユニコード	2 . JIS X 0208	3 . ISO 2022
4 . EUC	5 . シフトJIS	6 . ASCIIコード

問10 次の文章の(A) ~ (G)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

ネットワークの信頼性・安定性を高めるためには、セキュリティへの配慮が欠かせない。コンピュータウィルスの被害を食い止めるには、(A)ソフトウェアをコンピュータに導入するとともに、OSやアプリケーションソフトに(B)が発見された場合、それによる脆弱性を解消するため、製造元等から修正プログラムを入手・実行することが大切である(この処理を「(C)をあてる」という)。

一般にユーザの認証はIDと(D)で行われるが、第三者による不正使用の危険性がある。

そこで、個人データを他人に読まれないよう、公開鍵や秘密鍵を使って変換する(E)や、電子情報の不正コピーを防ぐために、目印情報をデータに埋め込む(F)、個人の身体的・行動的特徴によって身元を確認する(G)など、さまざまなセキュリティ技術が開発・研究されている。

解答群

- | | | |
|---------------|----------------|------------------|
| 1 . 電子透かし技術 | 2 . 電子署名 | 3 . パスワード |
| 4 . ワーム | 5 . 暗号技術 | 6 . セキュリティマネジメント |
| 7 . セキュリティホール | 8 . バイオメトリクス技術 | 9 . パッチ |
| 10 . ファイル圧縮 | 11 . アンチウイルス | 12 . JavaScript |

問11 次の(A) ~ (E)の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには ×を解答欄に記入しなさい。

- (A) デジタルデバインドとは、Windows系OSとUnix系OSとで技術的に分離してしまっている問題を指す。
- (B) 2001年に政府が打ち出した「e-Japan戦略」によって電子政府の構築・実現が促進された。
- (C) W3CはWWWに関する技術開発と標準規格の策定を行っている。
- (D) デファクト標準とは、ISOによって策定された、コンピュータ関連の標準規格を意味している。
- (E) プロバイダ責任法とは、不正アクセス行為や、他人のIDやパスワードを管理者の許可なく第三者に提供することなどを禁じた法律である。

問12 次の文章の（ A ）～（ E ）に入る最も適当な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

人間の知的創作活動によって生まれた成果は、さまざまな権利が与えられ、保護されている。こうした権利を一般に知的財産権と呼ぶが、これは大きく工業所有権と著作権に分けることができる。

工業所有権には、発明を保護するために与えられる（ A ）、物品の形状などのデザインを保護する意匠権、商品や役務に使用する文字や図形などのマークを保護するための（ B ）などがある。

また、著作権には、著作者の一身に専属し譲渡することができない（ C ）と、財産権としての著作権がある。著作権は、著作物の創作と同時に生じ、その存続期間は、原則として著作者の生存期間およびその死後（ D ）年までである。近年では、情報通信技術の発展により、インターネットなどによる資料やデータの送付に関わる（ E ）も著作権の一部となっている。

解答群

- | | | | |
|---------|------------|---------|-----------|
| 1 . 特許権 | 2 . 実用新案権 | 3 . 商標権 | 4 . 公衆送信権 |
| 5 . 複製権 | 6 . 著作者人格権 | 7 . 5 0 | 8 . 1 0 0 |

選択問題：Aコース

問13-A 次の文章の（A）～（E）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

列挙型分類とは、あらかじめ資料の主題を系統的に分類し、それらの各主題を一定の順序性のある記号で表現する方法である。その記号に数字のみを使用して、階層の展開を容易にしたものを（A）法という。代表例は（B）である。一方、主題をその主体、対象、時間などの構成要素に分け、それぞれの要素を決められた記号で表す方法が（C）法であり、その代表例はランガナータンによる（D）である。両者の中間的な性質を持った分類法としては、ラ・フォンテーヌとオトレによって考案された（E）がある。

解答群

- | | | | |
|--------|-----------|--------|--------|
| 1．UDC | 2．分析合成型分類 | 3．DDC | 4．CC |
| 5．書誌分類 | 6．BC | 7．十進分類 | 8．書架分類 |

問14-A 次の文章の（A）～（E）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

索引の基本的な機能は、各情報がどこに存在するか（含まれているか）を指し示すことにある。例えば、本の末尾に付されている巻末索引はあるトピック（キーワード）が本文中のどの箇所に出現するかを指し示したものである。また、（A）などの、独立した二次資料としての索引誌もある。

索引はアクセス・ポイントの観点からも分類できる。例えば、書名や著者名から探したいときにはそれぞれ書名索引、著者名索引が利用される。主題からアクセスしたい場合には（B）や分類索引を使うことができる。

一方、抄録は、一次情報の内容を短く要約したものである。抄録もまた、いくつかの観点から分類することができるが、まず、比較的短い（C）と、比較的長い（D）とに分類できる。前者は、原文を読む必要があるかどうかを判断するのに役立つように作成され、後者は原文を読まなくてもある程度その内容を把握できるように作られる。そのほか、著者自身の作成した著者抄録とその他の人が書いた（E）という区分もある。

解答群

- | | | | |
|---------|--------|---------|----------|
| 1．報知的抄録 | 2．自動抄録 | 3．偏向的抄録 | 4．雑誌記事索引 |
| 5．指示的抄録 | 6．件名索引 | 7．第三者抄録 | |

問15-A 次の(A) ~ (G) の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには × を解答欄に記入しなさい。

- (A) MARCとは、コンピュータが扱うことのできる形式の目録のことである。
- (B) 冊子目録とは、ある特定機関で出版された冊子に関する目録を意味する。
- (C) AACR 2 とは、日本における代表的な目録規則で、和書の記述に適するように設定されている。
- (D) 「パリ原則」では、目録へのアクセス・ポイントとなる標目の選定と形式が定められている。
- (E) ISSNとは、図書を識別するために、国際的に固有の番号を割り当てるしくみである。
- (F) ダブリン・コアは、インターネットに対応したメタデータの記述規則である。
- (G) ISBDはアメリカにおける国家規格であり、科学情報の流通のためのいくつかの規準を定めている。

問16-A 次の文章の(A) ~ (D) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

データベースの検索サービスは1960年代に始まり、1970年代に入るとオンライン検索が実用化して、Dialogなどがそのサービスを開始した。日本でも、この頃、科学技術文献情報などを提供する(A) が稼動している。

サービス対象となるデータベースは大きくリファレンスデータベースとファクトデータベースとに分けられる。このうち後者には数値データベースや(B) データベースなどが含まれる。初期の頃はリファレンスデータベースが多かったが、次第にファクトデータベースもその数を増してきた。

データベースは各作成機関でつくられ、その後、(C) またはベンダーと呼ばれる機関を通じて、利用者に提供される。そのほか、海外の提供機関の代理店や検索代行業者がデータベース検索サービスの流通に関わっている。

日本においてはすでに挙げた(A) のほかに、学術系のNACSIS-IRや、新聞記事や企業概要・財務、医薬品・法律情報などを幅広く提供している(D) などの検索サービスがある。

解答群

1 . PATOLIS	2 . JOIS	3 . BRANDY
4 . プロデューサ	5 . ディストリビュータ	6 . 全文
7 . QUICK	8 . 書誌	9 . G-Search

問17-A 次の(A)～(D)の各文章について、正しいものには○を、
誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) シソーラスにおいてディスクリプタの意味範囲や使い方を指示したものを
スコープノートという。
- (B) 件名標目表はシソーラスよりも階層関係が細かく規定され、特定の専門分野
向けに作られることが多い。
- (C) 主題を索引語で表すときに、複数の概念から成る主題を細かく分解せずに、
それらを複合したまま1つの索引語を設定する方式を事前結合索引法という。
- (D) シソーラスを使うと、一般に、検索もれが少なくなる。

問18-A 次の(A)～(E)の説明に最も適当なデータベース名を解答群の中から選び、
その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 国立国会図書館が所蔵する資料を検索できる。
- (B) 企業情報について検索できる。
- (C) 医学の文献を検索できる。
- (D) 心理学分野の文献を検索できる。
- (E) 世界の特許情報を検索できる。

解答群

- | | | | |
|-----------------|----------------|--------------|--------------|
| 1 . NTIS | 2 . JAPAN/MARC | 3 . JMEDPlus | 4 . INPADOC |
| 5 . Lexis Nexis | 6 . TSR-BIGS | 7 . MAGAZINE | 8 . PsycINFO |

選択問題：Bコース

問13-B 次の文章の（A）～（E）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

レポートを作成するには、関連する情報を調査した上で、自分の考えを盛り込みながら仕上げていく必要がある。これは容易な作業ではない。レポートをうまく仕上げるには（A）の作成が重要である。これは、文献を読みながら、レポートを書くのに必要な事項を抽出して、個々の単位ごとにカード1枚1枚に書き出していく作業である。

レポートは、一般に、序論（はじめに）、本論、（B）、結論、おわりに、参考文献などの構成要素からなる。序論では、調査の背景や目的を書き、本論では、それに続いて、調査等で得られた事柄などを執筆する。（B）では、得られた情報についてさらに深く掘り下げて分析し、それを結論につなげてゆく。

レポート中で引用している文献は最後にまとめて「参考文献」として明記する。例えば、図書を引用した場合は、著者名、書名、出版地、出版社、（C）、頁数などを一定の書式で記述していく。このための標準的な書式としては、（D）などがある。なお、レポートに用いる用紙は最近のビジネスや行政における文書の主流である（E）サイズが望ましい。

解答群

- | | | | | |
|-------|---------|---------|--------|---------|
| 1．考察 | 2．謝辞 | 3．A4 | 4．B4 | 5．情報カード |
| 6．発行年 | 7．掲載雑誌名 | 8．目録カード | 9．SIST | 10．ANSI |

問14-B 次の（A）～（E）の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- （A）HTMLで作成した文書は.htmlまたは.htmという拡張子のファイルに保存するとよい。
- （B）HTMLでは文字の大きさや色、レイアウトに関する指定ができないので、別にスタイルシートを用意する必要がある。
- （C）WWWページに画像を表示させるには、画像ファイルをビットマップファイルに変換する必要がある。
- （D）作成したHTMLファイルを、SMTPというプロトコルを使って、サーバに転送すれば、ページを公開できる。
- （E）市販されているホームページ作成ソフトを使うと、タグを細かく指定しなくとも、ワープロで文書を作成するように、HTMLファイルを作ることができる。

問15-B 次の(A) ~ (F) の説明に最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) オンラインソフトの一種で、一定試用期間ののち継続して使用する場合には開発者に一定の金額を支払うソフトウェア
- (B) 画面にウィンドウやアイコンなどを表示させて、コンピュータの操作を視覚的に行えるようにしたインタフェース
- (C) インターネットでもよく使用されている、音声圧縮技術
- (D) 数学的な関数を利用して字形のデータを保持しておくことで、美しい字体を表現できるようにしたもの
- (E) インターネット上でデータを送信するためのプロトコル
- (F) WWWのサービスにおいて、データベース検索などの高度な処理をサーバ側が実行するためのしくみ

解答群

1 . GUI	2 . CGI	3 . アプレット	4 . MP3
5 . GIF	6 . フリーウェア	7 . アウトラインフォント	8 . FDDI
9 . TCP/IP	10 . シェアウェア	11 . BASIC	12 . Netware

問16-B 次の文章の(A) ~ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

データベースには、(A) 型データベース、ネットワーク型データベース、(B) 型データベースなどの種類がある。現在では、(B) 型データベースが一般に普及しており、Microsoft社のAccessやファイルメーカー社のファイルメーカーProなどのようなパソコン上で使用するデータベースソフトも市販されている。

(B) 型データベースでは、データをテーブルと呼ばれる表の形式で表現する。表の行はレコードと呼ばれ、1件のレコードは複数の(C) から構成される。たとえば、「住所録データベース」ならば、氏名、住所、電話番号などが(C) ということになる。データベースを設計するには、これらのデータ項目を(C) として適切に設定することが必要になる。なお、1つのデータベースの中に複数のテーブルを用意するほうが効率的なこともある。この場合、テーブルを何らかのキーを使って組み合わせ、新しいテーブルを容易に作成することができる。この作業は(D) と呼ばれる。

データベースが完成したら(E) などの機能を使って、必要な条件を満たすレコードを抽出したり、その結果を表やラベルとして出力したりすることができる。

解答群

1 . フィールド	2 . ファイル	3 . 結合	4 . ペースト
5 . リレーショナル	6 . クエリ	7 . ソート	8 . 階層

問17-B 代表的な表計算ソフトであるMicrosoft社のExcelに関する次の(A)～(D)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) ワークシート上で行と列の交差するマス目をセルと呼び、例えば、行が10、列がBのセルを「10B」と表す。
- (B) セル上に並んだ数値の合計を計算するには「ROUND関数」を使うとよい。
- (C) 売上高の月別の推移などの時系列的データをグラフ化するには、グラフ作成機能を使って、レーダーチャートを描くとよい。
- (D) 最近のパソコンでは、表計算ソフトを使って作成したグラフをワープロソフトなどの他のソフトウェアに組み込むことができる。

問18-B 次の(A)～(E)の各ファイルの拡張子として最も適切なものを解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) プログラムファイル
- (B) Microsoft社のWordで作成したファイル
- (C) Microsoft社のExcelで作成したファイル
- (D) ビットマップファイル
- (E) バッチファイル

解答群

1 . txt	2 . doc	3 . xls	4 . bmp	5 . jpg	6 . exe	7 . sys	8 . bat
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------